

森林GNSS測量システム ARUQ (アルク) Android

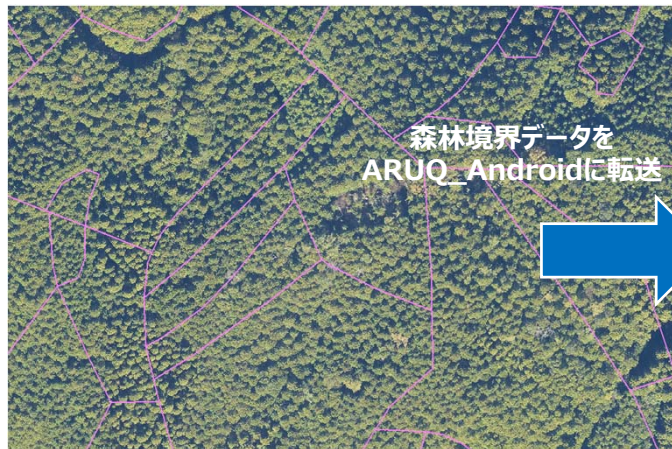


概要

- 2004年にリリースされた森林GNSS測量システムARUQのAndroid版を2019年9月にリリース。
- 従来ポケットコンパスと検縄で行っていたアナログ測量をGNSSとデジタルレーザーコンパスに置き換え、ARUQ_Androidと連携させることにより現場作業の大幅な効率化を実現。
- ARUQ_AndroidのオプションとしてAR機能を開発中。
- Assist7等のGISから森林境界データを転送し、ARUQ_Android上で境界を3D表示。
- 境界データだけでなく所有者名や樹種等の属性情報も表示可能。
- 高精度GNSS機器を使用する事により、現在位置とARで表示された境界データとの整合性を確立。
- Android OS搭載のGNSS受信機はもちろんAndroid Tabletでも利用可能で、スマートフォン感覚で簡単操作。

導入効果

- 2Dで判断が難しかった境界と立木の位置関係が確認できるため、誤伐を防ぐことが可能。
- 森林境界を3D表示させることにより所有者や精通者の案内がなくても林内での境界確認が可能。
- さらに、森林測量も一緒に行えるので時間効率が大幅にUP。



Assist7等GISの森林境界データ



スマホやタブレット上でAR機能により境界を3Dで表示

○対象品目

水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	林業		その他

○該当するニーズ

項目	林業（1）計画
技術ニーズ	境界管理
具体的なニーズの内容	森林境界座標データをタブレット、スマホアプリで持参し、現地で取得したGNSS（GPS）データと結合しAR（拡張現実）を使い、森林の画像上に境界線を表示する技術

○開発等の段階

開発/実証中	○
モニター販売中	
一般販売中	2020年リリース予定
その他	AR機能開発中

☎連絡先
株式会社ジツタ GIS事業部
TEL:089-931-7175
<https://www.jitsuta.co.jp/products@jitsuta.co.jp>

お問い合わせフォーム

